

高齢者・障がい者 見守り通信

奈良県消費生活センター

奈良市三条本町8-1 シルクア奈良 2階
TEL0742-32-0621 FAX0742-32-2686



気をつけたい

子どもの事故～周りの見守りが大切です～

おむつ交換台からの子どもの転落に注意！
～頭部損傷リスクが高く入院する事例が寄せられています～

医療機関ネットワーク*には、0～3歳の子どもが外出先の施設などのおむつ交換台から転落したという事故情報が、2010年12月以降の約9年間(2019年12月31日までの登録分)で58件寄せられており、中でも頭部の怪我が71%(41件)を占め、そのうち8件は入院を要するものでした。寝返りができるようになり、つかまり立ちをし始める頃から事故がみられます。

*消費者庁と国民生活センターとの共同事業で、消費生活において生命または、身体に被害が生じる事故に遭い医療機関を利用した被害者から、事故の詳細情報を収集するものです。



～主な事故事例～

使用済みのおむつを捨てていたときに子どもが転落し、頭部を打撲した。(7か月女児)

バッグからものを取り出そうとしていたときに子どもが転落し、頭頂骨及び後頭骨骨折と診断され、6日間入院した。(4か月女児)

手を洗っているときに子どもがおむつ交換台に立ち上がって転落し、頭骨骨折、急性硬膜外腫と診断され、5日間入院した。(1歳8か月男児)



アドバイス

保護者がかばんから物を取り出したり、おむつなどを捨てる時など、1～3秒程度の短時間でも、子どもは動いて転落するおそれがあります。

◇おむつ交換台に乗せる際には事前に準備する

◇子どもをおむつ交換台から降ろした後に片付けやごみ捨てをする

◇備え付けのベルトを必ず利用する

などして転落事故を防止しましょう。また、万が一おむつ交換台から転落すると頭部への損傷リスクが高く、大変危険です。転落して頭部を撃った場合には、医療機関を受診しましょう。



その他にも想像もしなかったさまざまな
子どもの事故が起きています

国民生活センター2020. 3. 19公表

ペットのトイレ用の砂

事例3: 親が目を離れたときに娘が猫のトイレ用の砂で遊んでいて、砂を口に含んだ。すぐに気づき3個の内の2個を取り出したが1個が喉の奥に入った。顔色が悪くなり救急車を呼び、気管支鏡で異物摘出された(1歳女児)



子どもの事故
～日常生活する製品で起きています～
より
(奈良県消費生活センター作成リーフレット)

ドラム式洗濯機

事例1: 父親と5歳児が昼寝をしていた。父親が目覚めると男児の姿がなく、探していたところドラム式洗濯機の中に閉じ込められているのが発見された。男児は窒息、死亡が確認された。(5歳男児)



抱っこひも

事例2: 抱っこひもで子どもを抱っこしたまま、かがんだ拍子に抱っこひもの肩ベルトと脇のひもの間から子どもが転落して、額を打った。(6か月女児)